

# 犬の登録と狂犬病予防注射を行います

毎年4月から6月は、狂犬病予防注射の実施期間です。「狂犬病予防法」では、飼い犬を居住する市町村へ所有登録することと、毎年1回狂犬病予防注射を受けさせることを義務付けています。

今年も下記のとおり犬の新規登録受付と狂犬病予防注射を行います。狂犬病から愛犬と大切な人を守るため、そして、狂犬病の予防と撲滅のため、この機会を利用して必ず接種するようにしてください。



実施日	会場及び時間			
4月26日(金)	社東町公民館 9:00~9:10	東山田公民館 9:20~9:35	星が丘公会所 9:45~9:55	長坂公会所 10:05~10:15
	町屋敷公会所 10:25~10:35	萩倉地区公民館 10:45~10:55	文化センター噴水広場 11:10~11:50	—
4月27日(土)	春宮駐車場 9:00~9:40	協和館 9:50~10:00	秋宮参拝者駐車場 10:10~10:30	富部地区公民館 10:40~10:55
	高木公民館 11:05~11:20	四王公会所 11:30~12:00	—	—
5月25日(土)	文化センター噴水広場 9:00~9:40	四王公会所 9:50~10:20	富部地区公民館 10:30~10:50	春宮駐車場 11:05~11:45

◎手数料 1頭につき3,500円(注射代2,950円+注射済票交付手数料550円)

※ 町に登録されていない犬の場合、別に3,000円必要。

## ◎注意事項

- ・ 犬の健康状態に不安がある場合は、直接動物病院へご相談ください。(会場では診断できません。)
- ・ 動物病院等で狂犬病予防注射を接種した場合は、必ず生活環境係窓口へ「注射済証」の提出をお願いします。

■問い合わせ 下諏訪町 住民環境課 生活環境係 電話27-1111(内線141)

## 歯科コラム dental column

### vol.2 知らないと怖い口腔がん

「口腔がん」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。その名の通り口腔内の組織である舌や歯肉、頬の粘膜などにできるがんのことです。

日本において、戦後、結核や肺炎などの感染症の死亡率は減少し、がん、心疾患などの生活習慣病の死亡率が増加してきました。このうち、がんの死亡率は右肩上がりで見られ、1981年から日本人の死因第1位であり、最近では総死亡の約3割を占めています。日本人で最も多いがんは胃がんであり、死亡者数が最も多いがんは肺がんです。ところが、死亡率でみると最も高いのは膵臓がん94.9%です。この中で、口腔がんは日本人全がんの中で罹患率15位ですが、死亡率は10位で46.1%となっています。統計から、罹患するとおよそ2人に1人が亡くなってしまいうがんということです。口腔がんは「目に見える」部分に発生するがんです。同じように目に見える部位に発生する皮膚がんの死亡率は約10%にもかかわらずです。恐ろしいのは、日本において、口腔がんの死亡率が年々上昇しているのです。世界の先進国で、口腔がんの死亡数が増加しているのは日本だけなのです。これはなぜでしょうか。それは口腔がんを定期検査する仕組みが日本に普及していないからです。これは日本の口腔健診受診率が低いことも原因とされています。日本国民全体は「口腔健診」意識が低く、その受診率は5%以下といわれています。同じ先進国であるアメリカは80%、歯科先進国のスウェーデンは90%です。

口腔がんは自殺率No.1のがんとも言われています。その理由は「手術後」にあります。「目に見える」部分のがんであるため、病期が進行すると、術後の外見の変形が大きく伴います。そのため、発見が遅れると術後の生活が大きく損なわれてしまいます。最悪のケースではこれが自らの命を絶つようなことになりかねないのです。

すべてのがんに言えることですが、口腔がんでは特に早期発見、早期治療が重要となってきます。そのためには、かかりつけ歯科医院をもち、定期的な健診を受けることや、おかしいなと思ったら専門機関への早めの受診をこころがけましょう。

■問い合わせ 岡谷下諏訪歯科医師会 FAX 23-1805





**11/13 (火) 利用者の利便性向上に 総合運動場の改修工事が本格化**

町総合運動場管理施設の改修工事に着手する起工式及び安全祈願が行われました。

この工事では、総合運動場入口の管理棟を建て替え、1階にはトイレや管理人事務室など、2階には会議や軽スポーツ、大会時の更衣室などに使用できる多目的室を整備するとともに、野球場と陸上競技場の間にトイレ棟を建設します。

また老朽化が進んでいた山岳会館やテニスコートクラブハウスを取り壊し管理施設に集約します。

新管理棟（スポーツコミュニティセンター）は4月1日から供用を開始します。

**11/17 (土) 自身の健康と向き合う機会に 健康フェスタ開催**

今年は町保健センターが改修工事のため、例年の「健康生活展」に代わるイベントとして『しもすわ健康フェスタ2018』を実施しました。

町民の方が自ら健康意識を高めてもらうことを目的に、4つの異なるテーマを設けました。

- \*アクション(体を動かす) \*チェック(自分を知る)
- \*イート(健康に食べる) \*ファン(みんなで楽しむ)

来場した家族連れなど、約150人が健康について体験し、学び、楽しみ、自分自身の健康を振り返る1日となりました。



スポーツ吹き矢の体験



**11/22 (木) いい夫婦の日 結婚新生活支援住宅が完成**

円満家庭を築いて欲しいという願いを込めて、いい夫婦の日に、星が丘「ホシスマバ」敷地に隣接する結婚支援住宅の完成披露会が行われました。

長野作業所の職員宿舎だった鉄筋コンクリートの2階建て住宅のたたみの床をフローリングにしたり、クロスなどの張り替えをしたりして改修を行いました。

1室3DKで家賃は月3万5,000円で貸出します。入居は結婚5年以内、町に住所を移すことが条件です。

今後、4世帯が入居する予定です。

**11/29 (木) 災害時に物資を優先的に提供 ケーヨーと災害協定締結**

町とホームセンターのケーヨー（千葉市）は、災害時に優先的に物資の提供を受ける災害協定を締結しました。ケーヨーにとっては、県内では当町が初の災害協定を締結したことになります。

災害協定では、災害時町が要請することにより、ケーヨーが取り扱っている資機材や冷暖房機器などの物資を優先的に確保することが可能になる内容になっています。

